

LiSA サポーターズ外部研修等参加報告書

- 1 研修等名 「神奈川県立高等学校 PTA 連合会 令和 5 年度定期総会」
- 2 会場 パシフィコ横浜アネックスホール
- 3 参加者 会長、校長
- 4 日時 令和 5 年 6 月 3 日（土）13：30～16：30

内容

開会の言葉

国歌斉唱

挨拶

神奈川県立高等学校 PTA 連合会 会長

「学び、行動する PTA」をスローガンに各校への教育に係る情報提供、研修事業を展開して来ましたと挨拶された。

神奈川県立学校長会議 議長 翠嵐高等学校校長

教育は学校だけでは出来ない。学校と家庭の連携が不可欠であると挨拶された。

神奈川県教育委員会 教育長

PTA に係ることでもっと重要な点は、今の役割を終えたときに「やって良かった。」と思えることに尽きると思う。ネガティブな意見もある中で PTA 活動を通じてポジティブに物事を考え、無理な負担を強いることなく色々な工夫を凝らしながら身の丈にあった活動をし、携わった全ての方が「やって良かった。」となる PTA を目指していただきたいと挨拶された。

一般財団法人 神奈川県立高等学校安全振興会 理事長

PTA 活動とは自己有用感（誰かの役に立っていると感ずること。）ではないか思われます。まさにボランティア精神に則った活動の最たるものであると挨拶された。

来賓紹介

神奈川県教育委員会の方々等

感謝状贈呈

神奈川県教育長から神奈川県立高等学校 PTA 連合会役員を退任される方を代表して神奈川県立麻生総合高等学校 前 PTA 会長に感謝状が贈呈された。

神奈川県立高等学校 PTA 連合会会長から令和 4 年度県内 10 地区の地区会長を務められた各理事校に対し感謝状が贈呈された。

受賞者代表謝辞

神奈川県立麻生総合高等学校 前会長

高 P 連に係り、色々な経験を通して学ぶことが出来大変ありがたく思える時期でした。ある方の言葉で「人は最期の目を閉じる瞬間まで学び成長することが出来る生き物である。」と言われました。まさに自分にとって学び成長出来たと思われる人生の一齣でありました。このような表彰までしていただき大変ありがとうございますと謝辞を述べられた。

表彰

PTA 活動における取組が顕著であると認められる団体が表彰されました。

PTA 活動表彰被表彰校（紙面上神奈川県立を省略し、高等学校を高校と略す。）

川和高校 PTA、元石川高校 PTA、城郷高校 PTA、希望が丘高校 PTA、
二俣川看護福祉高校 PTA、釜利谷高校 PTA、多摩高校 PTA、伊勢原高校 PTA
橋本高校 PTA 以上 9 団体

協賛事業説明

一般財団法人 神奈川県立高等学校安全振興会 常任理事より、事業説明がされた。
資格確認 当日参加 188 名と委任状出席により本総会は成立していると説明された。
議長選出 司会より本総会の議長を橋本高等学校前 PTA 会長が推薦された。
議案審議

1 前年度事業報告

令和 4 年度定期総会・・・書面開催

理事会 11 回開催、役員会毎月開催

議題、関東地区高 P 連神奈川大会、県高 P 連大会等の進行・分担打ち合わせ、研修事業、健全育成事業等および各地区からの報告事項、審議事項について。

主な事業

神奈川県立高等学校 PTA 連合会大会（県高 P 連大会）12 月 11 日（日）

神奈川県立高等学校 PTA 連合会地区大会（県内 10 地区で開催）10 月～11 月

神奈川県立高等学校 PTA 連合会専門教育部会大会

（神奈川総合産業高等学校で開催）10 月 1 日（土）

各地区交通安全大会（県内 10 地区で開催）11 月～12 月

上記の他、会長情報交換会、交通安全関係説明会、オンライン講演会等を開催

教育行政との連携

教育行政への要望、県教育委員会との教育懇談会、関連諸団体への役員派遣 39 団体以上の説明がありました。

※専門教育部会とは工業（工科）、商業、農業、海洋科学、看護、介護福祉、生活科学、総合産業等の専門科を履修する高等学校の会である。但し、理数、外国語、美術、音楽、舞台芸術、体育などを専攻する学校は含まれない。

2 前年度決算報告

令和 4 年度 収入の部 （単位円）

項目	予算額	決算額	増減 ※1	備考
前年度繰越金	10,879,625	10,879,625	0	
分担金（会費）	19,300,000	19,312,480	+12,480	※2
交通安全運動事業補助金	1,500,000	1,500,000	0	※3
安全啓発事業補助金	60,000	60,000	0	〃
健全育成事業補助金	200,000	200,000	0	〃
事務委託手数料	2,400,000	2,497,103	+97,103	※4
広報掲載料	250,000	226,256	△23,744	※5
賛助会費、他	150,000	150,201	+201	利息
合計	34,739,625	34,825,665	+86,040	

※1 元の資料は予算額－決算額であるが、分かりやすくするため決算額－予算額と記載。

※2 会費は家庭数（教員数、役員含む）×170 円（全日、役員）、×50 円（定・通）
全日 112,883 人、役員 11 人、定・通 2,410 人であった。

※3 安全振興会補助事業。

※4 ハイスクール 24 事務委託手数料 1,053,234 円等の収入。

※5 会報等への協賛広告収入。

令和4年度 支出の部 (単位円)

項目	予算額	決算額	増減	備考
事務局運営費	16,600,000	13,455,486	△3,144,514	※1
事業費 総会	500,000	244,125	△255,875	
広報	1,470,000	1,108,583	△361,417	※2
健全育成	4,050,000	2,391,280	△1,658,720	※3
地区事業支援	2,000,000	1,764,852	△235,148	※4
表彰事務費	180,000	141,743	△38,257	
関東高 P 連神奈川大会積立	1,000,000	1,000,000	0	※5
分担金 全国高 P 連	2,350,000	2,270,944	△79,056	※6
関東高 P 連	20,000	20,000	0	
予備費	6,569,625	3,216,000	△3,353,625	※7
合計	34,739,625	25,613,013	△9,126,612	

※1 高 P 連事務局職員給与、退職金積立 200 千円、全国大会旅費等交通費 3,200 千円を含む。

※2 会報、広報誌コンクール費用、ホームページ維持費を含む。

※3 健全育成事業補助費、地区交通安全大会補助費 150 千円/地区を含む。

※4 県内 10 地区の協議会、専門教育部会活動費 (100 千円+校数×5 千円) /地区

※5 関東高 P 連神奈川大会積立金、開催には 5,500 千円程度掛かります。

関東は神奈川、千葉、埼玉、栃木、群馬、茨城、山梨の各県を指します。

※6 全国高 P 連分担金は生徒 1 人当たり 20 円と全国大会分担金 10%

※7 予備費に県高 P 連大会費用拠出 2,680 千円と関東高 P 連大会配信協力費 536 千円が含まれています。

収支決算額

収入額合計 34,825,665 円

支出額合計 25,613,013 円

次年度繰越金 9,212,652 円 となりました。

上記以外の事業収支について以下の説明がありました。

①研修大会 (関東地区高等学校 PTA 連合会神奈川大会開催により未実施)

収支決算額

収入額合計 2,492,157 円 (前年度繰越金、利息)

支出額合計 522,060 円 (次年度研修会場予約金、振込手数料)

次年度繰越金 1,970,097 円

※一般会計からの拠出金はありません。

②県大会

収支決算額

収入額合計 4,639,962 円 (安全振興会助成金、日本教育公務員弘済会助成金、全国高 P 連助成金、一般会計予備費から拠出金 2,680 千円、利息)

支出額合計 3,959,613 円

次年度繰越金 680,349 円

③関東地区高等学校 PTA 連合会神奈川大会積立金会計

収支決算額

収入額合計 5,500,316 円 (一般会計から 1,000 千円拠出)

支出額合計 5,500,300 円 (関東大会会計に拠出)

次年度繰越金 16 円

④退職金積立金会計

収支決算額

収入額合計	800,022 円 (一般会計より 200 千円抛出)
支出額合計	0 円
次年度繰越金	800,022 円

3 会計監査報告

監事役員より会計監査について説明され、適正に会計処理されていると報告されました。

以上の事業報告、会計報告、会計監査報告について上程され、特に意見、異議等なく承認されました。

4 新年度役員選出

令和 5 年度役員候補者を推薦人から紹介され、現会長の続投を含み役員候補者 12 名が承認されました。

5 新年度事業計画 (案)

「学び、行動する PTA」をスローガンに健全育成活動等ミッションに掲げる各事業の推進を図るとともに、会員ニーズを踏まえた活動を展開する。

- (1) 健全育成活動の推進
- (2) 生涯学習機会の確保・充実
- (3) 教育行政および関係諸団体との連携
- (4) 褒賞 優れた PTA 活動の周知、会員の意識向上および PTA 活動功労者等に対する慰労を目的とした事業の実施。
- (5) 調査 現状の把握と課題の抽出。
- (6) 広報 ホームページ、会報発行、広報誌コンクール開催等

他に、関東地区高等学校 PTA 連合会大会、全国高等学校 PTA 連合会大会への参加協力。以上の説明がありました。

6 新年度予算 (案)

令和 5 年度 収入の部 (単位円)

項目	予算額	令和 4 年度決算額	増減 ※1	備考
前年度繰越金	9,212,652	10,879,625	△1,666,973	
分担金 (会費)	18,800,000	19,312,480	△512,480	※2
交通安全運動事業補助金	1,500,000	1,500,000	0	※3
安全啓発事業補助金	60,000	60,000	0	〃
健全育成事業補助金	200,000	200,000	0	〃
事務委託手数料	2,200,000	2,497,103	△297,103	※2
広報掲載料	200,000	226,256	△26,256	※4
賛助会費、他	150,000	150,201	△201	
合計	32,322,652	34,825,665	△2,503,013	

※1 本来の資料では令和 4 年度予算額との対比であるが実績対比として決算額と対比した。

※2 高等学校の統廃合による会員数減少を見込む。

※3 安全振興会補助事業。

※4 令和4年度予算の額と同額。

令和4年度実績対比 2,503千円の減、令和4年度予算額対比 2,417千円の減とした。

令和5年度 支出の部 (単位円)

項目	予算額	4年度予算額	4年度予算対比	4年度決算額	備考
事務局運営費	16,860,000	16,600,000	+260,000	13,455,486	※1
事業費 総会	710,000	500,000	+210,000	244,125	
広報	1,470,000	1,470,000	0	1,108,583	※2
健全育成	4,050,000	4,050,000	0	2,391,280	※3
地区事業支援	2,000,000	2,000,000	0	1,764,852	※4
表彰事務費	180,000	180,000	0	141,743	
関東高P連神奈川大会積立	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000	※5
分担金全国高P連	2,350,000	2,350,000	0	2,270,944	※6
" 関東高P連	20,000	20,000	0	20,000	
予備費	3,682,652	6,569,625	△2,886,973	3,216,000	※7
合計	32,322,652	34,739,625	△2,416,973	25,613,013	

※1～7については令和4年度決算報告の備考注釈を参照して下さい。

令和4年度予算額 34,734千円に対して 2,417千円の減額を見込んでいます。また、繰越金を除いて比較すると令和4年度対比 750千円の減となります。

①研修大会

収支予算案

収入額合計 3,170,097円 (前年度繰越金、安全振興会補助2件計600,000円
研修大会参加費 1,000円/人×600名=600,000円)

支出内訳特筆項目 講演費 800,000円
会場費 800,000円+次年度予約金 800,000円=1,600,000円
予備費 535,097円

支出額合計 3,170,097円

※一般会計からの拠出金はありません。

②県大会

収支予算案

収入額合計 4,060,349円 (安全振興会助成金、日本教育公務員弘済会助成金、
全国高P連助成金、一般会計予備費から拠出金 18円×110,000=1,980千円)

支出内訳特筆項目 講演費 1,000,000円
会場費 1,000,000円+次年度予約金 800,000円+配信 600,000円他
予備費 310,349円

支出額合計 4,060,349円

③関東地区高等学校PTA連合会神奈川大会積立金会計

収支予算案

収入額合計 1,000,016円 (一般会計から1,000千円拠出+繰越金 16円)

支出額合計 0円

積立金 1,000,016円

④退職金積立金会計

収支予算案

収入額合計 1,000,022 円（一般会計より 200 千円抛出）

支出額合計 0 円

次年度繰越金 1,000,022 円

以上、令和 5 年度事業計画案、予算案について説明があり、上程され特に意見、異議もなく承認されました。

議長、副議長、書記が解任され定期総会を閉会としました。

🌸 会長コメント

皆様にも県単位での活動となると大変大きな金額が動くことがお分かり頂けたと思います。また、昨今では PTA に対するバッシングもある様ですが、PTA 活動を通じて各校の取り組み、他校との情報交換は、学校と中心に位置する生徒達を側面から支援し、より良い学園生活を送るための一助となる活動を通じて保護者も社会の一員として学び成長することが大切であると感じます。是非、神奈川県高等学校 PTA 連合会の事業に積極的に参加され自校の活動に生かしていただくことを願います。

神奈川県立神奈川総合産業高等学校サポーターズ会長でした。